

## 平成25年度 附属学校研究支援経費による研究成果概要報告書

報告者氏名・所属	北海道教育大学附属旭川中学校 副校長 齋藤克幸
研究期間	平成25年7月 ～ 平成26年3月
プロジェクトの名称	英語力向上のための外国語教育研究推進プロジェクト
プロジェクト担当者 (氏名・所属・職) ※代表者に○を付す こと	北海道教育大学附属旭川中学校 教諭 小野祥康
成 果 の 概 要	
<p>各中学校において、小学校外国語活動と中学校英語との滑らかな接続の在り方が強く求められていることと、高等学校進学を見据えた「力をつける英語指導」が不可欠となっている状況において、本校における「小学校及び高等学校との連携」「ネイティブの活用」などによる中学校ならではの「生きた英語」指導の効果的な実践は、生徒や保護者はもとより、教職員や隣接する附属旭川小学校にとっても大きな成果をもたらした。</p> <p>とりわけ、ネイティブ・スピーカーを最大限に活用した「生きた英語」指導の効果的な取組と、滑らかな接続のための小学校とのより一層の連携に基づく教科経営については、大学と附属学校とが共同で進める小学校英語プロジェクト研究推進にも大いに役立っている状況がある。</p> <p>小学校英語プロジェクトに所属している2名の英語教諭と時間講師1名の計3名体制によって、各学級、年20時間ALTを活用した実践的な取組においては、附属ならではの「小・中9年英語」体制の確立及び「力をつける中学校英語指導」の充実をねらいとして実践してきており、小学校英語の教科化に向けた先行的な取組として今後も大いに期待できるものと手応えを感じているところである。</p>	
成 果 の 公 表 の 状 況	
<input type="radio"/> 小学校英語プロジェクトの研究成果報告参照 <input type="radio"/> 地域及び保護者向けの学校だよりの実績紹介	
教育現場で活用可能な分野等	
<input type="radio"/> 小学校外国語活動と中学校英語との滑らかな接続の在り方に係る効果的な実践 <input type="radio"/> 高等学校進学を見据えた「力をつける英語指導」の実際 <input type="radio"/> 「小学校及び高等学校との連携」を見据えた「ネイティブの効果的な活用」及び「生きた英語」指導の効果的な実践	
配付可能な資料の有無	<input type="radio"/> 小学校英語プロジェクトの研究成果報告参照
ダウンロード可能なドキュメント	<input type="radio"/> 小学校英語プロジェクトの研究成果報告参照
問い合わせ先	責任者：北海道教育大学附属旭川中学校 主幹教諭 越野 崇 電 話：0166-53-2751 FAX：0166-53-2861 mail：asa-fuchu@a.hokkyodai.ac.jp